

	1月1日現在	前月比
男	14,400	+ 6
女	14,486	- 8
計	28,886	- 2
世帯数	6,480	+ 1



観光100選県民投票終る

大覚寺27位、西光院57位

茨城観光一〇〇選県民投票が、昨年十一月から十二月にかけて、県内の観光地二百八カ所をめぐって行われ、投票総数が百五十万通を超える盛り上がりを見せました。

町からは、板敷山大覚寺、峰寺山西光院八郷観光果樹園の三方所が候補地に上げられ、大覚寺(写真上)が二十七位、西光院(写真下)が五十七位、八郷観光果樹園が百七位という結果となりました。

観光一〇〇選の正式決定は、この県民投票の結果を参考として県選定委員会により行われ、六十年の科学万博に向けて、全国に紹介されることとなります。



主な内容

- 亥年はわが年 2~3 P
- 転作配分方法決まる 4 P
- 家庭奉仕員条例などを可決 4~5 P
- 56年度決算の概要 6~7 P



楽しい余生を

山崎・久保田たか

(明治三十二年生まれ)

私も亥年生まれで、数え八十歳となりました。何も能なしですが、野菜作りが好

きです。今年も野菜畑と仲良く暮らします。

また、人生学院には毎月出席して、有益な話を聞いたり、友だちに会うのが楽しみです。そして、テレビで世の中の話しを聞き、ますます立派になって行く平和な世を見るのも楽しみです。人のため世のためなどというたいしたことはできませんが、世の中なんでも善意に考えて、楽しく余生を送りたいと心掛けています。

年頭雑感

大塚・富田弘幸

(昭和三十四年生まれ)

八三年の輝かしき新年を迎え、心からお祝い申し上げます。

昨年は、貿易摩擦と石油値上げ、中曽根内閣誕生と激動の年でした。本年も多事多難が予想される状況のもとで、私は、一



社会人として、己を見直し、自覚のもとに、確固たる信念と誇りを持ち、精一杯まい進し、八郷発展に寄与できれば幸いです。

一九八三年への願い

片野・菊地麻里子

(昭和四十六年生まれ)



今年、私たちの年の「イノシシ」です。小学校生活最後の年であり、十二年に一回しかまわってこない記念となる年だから「あのとき、あんなことがあったっけ」と、いえるような楽しい思い出をたくさん残したいと思っています。いろいろなことを経験し、思い出多い年にしたいと願っています。

亥年はわが年

今年、十二支最後の年「亥年」です。十二年に一度めぐり来る自分の年を迎え、亥年生まれの皆さんは、それぞれ思いを新たにしておられることでしょう。明治、大正、昭和の亥年生まれを代表して、十二名の方々に今年の抱負などを伺ってみました。



一九八三年に思う

瓦谷・平岡市造

(昭和二十二年生まれ)

低成長時代の今日、厳しい環境が続いている。農産物価格の

低迷、自由化の波、給与の抑制、抜き差しならぬ時にきている。私は、亥年生まれの訳でもあるまいが猪突猛進的な面があった。しかし、社会的にも家庭的にも責任ある年齢になった現在、ブレーキをかけるのも忘れてはならない。

ますます厳しさが予想される一九八三年、これらのことを念頭に置いて、私なりに乗り切ってみたい。

年頭にあたつて

下林・安田恵子

(昭和三十四年生まれ)

「猪突猛進」といいますと、文字どおり猪のようにひたすら突き進むことです。

ただ、その際、視野が狭くなることは否めません。人生において思わぬケガをしがちです。



広い視野を持ち、何事にもくじけない勇気を持って、進んで行きたいものです。

農業を考える

柿岡・小松崎昭一

(昭和十年生まれ)

新年おめでとうございます。

私の住む柿岡館地域は、農家が四十五戸あり、その内専業農家は九戸だけと、減る一方です。現在、米も過剰で、水田も休耕転作という時代となり、農業事情も厳しく、そのため専業農家が減るばかりではないかと考えます。私も、我が田園都市にふさわしい農業経営にして行こうと日夜努力し、また、専業農家が減らぬことを願っています。



震災の年に生まれて

瓦谷・萩原守一
(大正十一年生まれ)

震災の年に生まれて早六十年。還暦を迎えて年金をもらえらる年になり、うれしいような、また一抹の寂しさも感じられます。しかし、まだ気持は若く、昨年普通車の免許も取りました。



現今の農業状況に対応して精一杯努力し、また、健康の続く限り、猪突猛進は慎しみ今後も頑張りたいと思います。

いつまでも健康で

太田・飯村富久
(明治四十四年生まれ)

新年おめでとうございます。亥年のカレンダーを前に、六回



目の亥年を迎え、七十二歳の長い年月を無事過ごして来られたことをありがたく思っています。そして、百寿会や老人大学に入り、諸先生方のお導きをいただき、元気が若返り明るく豊かな生活を送っております。これからも、意義ある人生を送るために人と人との触れ合いを大切に、いつまでも健康で、次の亥年も元気で迎えたいと念願いたしております。

小学校最後の年

小倉・中島佳根和
(昭和四十六年生まれ)

今年、ぼくらは最高学年。そして、亥年のぼくたちの年でもある。ぼくは、下級生が見習うような最高学年の生徒になりたい。猪突猛進とは向こう見ずに進進することだが、ぼくは、強い意志を持って目標に向かって



進みたい。ぼくたちは、下級生に引き継げるような足跡を残し、一生心に残る良い思い出を作りたい。

亥年はこんな年でした。



明治二十年

○保安条令が公布される

明治三十二年

○改正条約が実施され治外法権が撤廃される

明治四十四年

○日英同盟が更新される

大正十二年

○関東大震災で大きな被害が出る

昭和十年

○満州への移民が始まる

○「宮本武蔵」の新聞連載が始まる

昭和二十二年

○日本国憲法が施行される

○第一回茨城県知事選挙が行われる

昭和三十四年

○皇太子が御成婚される

○伊勢湾台風で東海地方が大被害を受ける

昭和四十六年

○沖縄返還協定が調印される

○ドルショックが世界を襲う

雌亥からのメッセージ

小幡・高橋房子
(昭和十年生まれ)

亥年にあたり、しっかりと踏みとどまって思うことがある。充実しかけた人生にとつて時間のテンポは早いもの。しかるに、時代の動向は謙虚にとどまらず、選択して行かないとやり直しがきかない。当面、私の課題は、日中友好と中国残留孤児救済の



ために微力ながら奉仕すること。そして、時が過ぎやがて世代交替の時期には、知的で豊かな人生経験を携え、何かの場でオプザーバーとなって美しく枯れた人生を送りたいと思う。

新年を迎えて

小倉・植木徳太郎
(明治二十年生まれ)



あけましておめでとうござい
ます。
わたしも亥年生まれですが、もう年ですし、猪突猛進せず、のんきに暮らしていきたいと思
います。これが長生きの秘けつで
もありませんが、ただ早起きだけ
はしなければいけませんね。
これからも、楽しくのんびり
やっていきたいと思ひます。

今年の抱負

川又・鈴木保子
(昭和二十一年生まれ)

計画性のない私は、これとい
った抱負はないのですが、まず、
子どものために良い母親になる
ことだと思ひています。

目まぐるしく変わる現代の子
どもの世界に時々戸惑いますが、
やはり教育やしつけは親の使命



であることを肝に命じ、今年
は努力するつもりでいます。
四月には、二人目の子どもが
生まれます。なお一層母親とし
て再認識させられる年です。

転作配分方法決まる

〇〇〇 従来どおり全農家に
〇〇〇 配分率は二%軽減

昭和五十八年度の町の転作等目標面積は、前年度より二九ha軽減され、三八〇・九haと示されました。

三八〇・九haは、町の全水面積二〇六六・三五ha（県設定田本地面積）の一八・四三%に相当する面積です。

軽減されたのは、昭和五十七年産水稲の作況が悪かったことと、町の転作が順調に進んだためにとられた措置です。

町では、県の配分を受けて、去る十二月二十七日に水田利用再編対策推進協議会を開催し、転作面積の配分方法や買入限度数量の配分方法などを協議決定しました。

〔転作面積配分基本方針〕

(1) 飯米農家を含めた全農家に配分する。水田面積の一八%（前年より二%軽減）を配分率とし、その面積を基本配分面積とする。

(2) 未達成農家の取り扱い
未達成集落の未達成者には、未達成面積を基本配分面積に上乘せして配分する。ただし、

達成集落でも事前協議が整わなかった場合は、未達成集落の未達成農家と同じ取り扱いとする。

(3) 未達成集落の取り扱い
集落のペナルティー総面積の二分の一の達成が、集落の事前協議により実施された場合は、次年度へのペナルティー措置は講じない。

(4) 新規開田の取り扱い
昭和五十一年度以降の新規開田（五十年産水稲の収穫期後に水稲の作付が可能となったもの）に対しては、その面積を上乘せして配分する。ただし、昭和五十七年度の新規開田に対しては、開田面積の二倍を上乘せして配分する。

〔買入限度数量の配分方法〕

(1) 算出基礎面積
水田面積から転作配分面積を差し引いた面積とする。ただし、転作実施面積が配分面積を上回る場合は、転作実施面積を差し引いた面積とする。

(2) 保有米数量
一人二俵とする。

(3) 調整方法

未達成農家から調整減する。
※町水田利用再編対策推進協議会の委員は、次の方々です。

- 町代表 岩本佳之 鈴木武夫
- 議会代表 菊地茂雄 富田新一 小松崎長太 木村利 島田喜久雄 真家正一 桜井盾夫 川井伸夫 関忠治 大場長一
- 農業委員会代表 足立忠雄 上田久 ●八郷農協代表 市塚大喜 久保田隆夫 広原幸二 渡辺啓治 白井岩夫 友部正一 奥村重雄 長谷川浩之 額賀孝一 森光男 友部宣治 相沢栄 飯島隆 谷島幹雄 古屋昭澄 加藤民雄 ●小桜農協代表 原田伝左エ門 以後崎正真 吉田耕 坂井嘉一郎 ●農事実行組合代表 舟橋保 白田順六 鈴木安雄 岡本昇 藤井昭喜 大槻清 吉川孝明 塚田茂 ●土地改良区代表 高橋義一

昭和57年度地区別転作実績

地区	目標面積	転作面積	達成率
柿岡	4,566 a	3,851 a	84.3%
小芦	5,524 a	5,612 a	101.5%
恋瀬	5,904 a	6,188 a	104.8%
瓦会	4,831 a	5,401 a	111.7%
園部	5,414 a	4,413 a	81.5%
林	5,216 a	6,362 a	121.9%
小桜	5,197 a	6,947 a	133.6%
計	5,691 a	5,266 a	92.5%
計	42,343 a	44,040 a	104.0%

- 農業生産団体代表 宮城英一 宮守正 鈴木米造 上田一郎 真家幸雄 村田要一郎 長谷川敏信 ●米穀集荷業者代表 関重雄 中田廣子 ●農業改良普及所代表 鈴木光雄 綿引千雄 ●食料事務所代表 山田民平 ●区長会代表 吉川浩

なお、昭和五十七年度の転作ですが、皆さんのご協力によりまして、別表のとおり目標面積を上回ることができました。これに伴う奨励補助金ですが、青刈稲を除いて、基本額の二分の一の額が、十月末に皆さんの農協口座に入金になっております。残りの半額と計画地区加算金は、二月末に入金になる予定です。

家庭奉仕員条例などを可決 議長に菊地氏、副議長に来栖氏

町議会第四回定例会が、二月二十一日から二十五日までの五日間の会期で開かれました。

今回の議会では、家庭奉仕員条例の制定などの議案十七件の審議のほか、正・副議長の選任、各常任委員会委員の改選が行われ、新しい議会構成が決まりました。可決された主な議案の内容は、次のとおりです。

家庭奉仕員条例できる

日常生活を営むのに支障のあるお年寄りの家庭、身体障害者の家庭、心身障害児を抱えている家庭に対して、家庭奉仕員を派遣するために必要な事項を定めた「八郷町家庭

奉仕員派遣事業実施条例」が制定されました。

これまでは、老人家庭奉仕員として、低所得のお年寄りの家庭のみを対象として無料で派遣されてきましたが、派遣範囲を拡大することとなったものです。奉仕員の仕事の内容は、これまでと同じで、介護の指導やその手伝いとか、話し相手になるなどです。

派遣の申し込みや詳しいことは、福祉課へお問い合わせください。

監査委員に桜井氏を選任

町の子算の執行などが正しく行われているかどうかを監査する町監査委員に、大字小幡の桜井徳行（66）さんが選

明けましておめでとうござい
ます。

皆様と共に、新しい年を迎
えることができましたことを
心からお喜び申し上げます。



町 長 岩本佳之

暮らしよい町の実現に努力

い年でありませうお祈り致
します。

昨年、皆様から大変なご
協力をいただき、お蔭様で、
順調な町政運営ができてま

予定しており諸事業を執行するこ
とができました。心からお礼申
し上げます。

により、一歩一歩整備を進め
てまいりました。社会教育の
中心施設となる中央公民館の
完成をはじめ、運動公園、学
校校舎、土地改良、道路、簡
易水道など予定した事業の整
備ができ、感激ひとしおのも
のがございます。

迎えました昭和五十八年は、
財政的には厳しい年と予想さ
れますが、「暮らしよい八郷町」
建設のため大いにチエをしぼ
り、努力を尽くしたいと存じ
ます。今後とも、皆様のご助
言、ご協力を頂きますよう、
心からお願い申し上げます。

●年頭のごあいさつ●

新年おめでとうございませ
う。年頭に当たり、町民皆様の益
々のご多幸とご健康を、心か
らお祈り申し上げます。



議会議長 菊地茂雄

皆様の代弁者として精進

況、貿易摩擦等の中で、国内
政治も鈴木内閣の突然の退陣
で混迷が続きましたが、行政
改革と財政再建の中曽根内閣
が発足して越年いたしました。

整備事業等、順調に実施され
たのでありますが、特にその中
で、フラワーパークの建設が
決定し、五十八年度から着工の
運びとなりましたことは、今後
の町発展

に大きな展望が開けた訳であ
ります。町執行部の努力精進
と町民皆様の深いご理解、ご
協力に対し、心から感謝申し
上げる次第であります。

後共、より一層皆様方の要望
や福祉の代弁者としての使命
を自覚し、真剣な議会活動を
展開して、住み良い八郷町建
設のため、益々精進いたす覚
悟でございます。

皆様の一層のご協力とご指
導をお願い申し上げます。新
年のごあいさつといたしま
す。

新しい議会構成

- ▽議長 菊地茂雄
- ▽副議長 米栖義雄
- ▽総務委員会
- ◎足立光 ○山田保 永井

- ▽産業土木委員会
- ◎桜井盾夫 ○島田喜久雄
- 川井伸夫 関忠治 小松崎長
太 木村利 真家正一 大場
長一
- ◎印は委員長 ○印は副委員長

県議選挙結果

町投票率は八四・二八%

十二月十二日、午前七時から
午後六時まで投票が行われた茨
城県議会議員一般選挙は、県の
投票率が前回を下回ったものの、
当町では前回をやや上回る好投
票率となり、有権者の関心の盛
り上がりを見せました。

なお、新治郡選挙区の当選者
は、滝田欣一氏、飯岡章氏、藤
沢順一氏でした。

候補者名	得票数
滝田 欣一	九、四七九票
中村 謙一	六、四五六票
美濃 孝二	二、三七票
藤沢 順一	六、四五票
飯岡 章	七、六六票
有効投票	一七、五八三票
無効投票	一、二六票

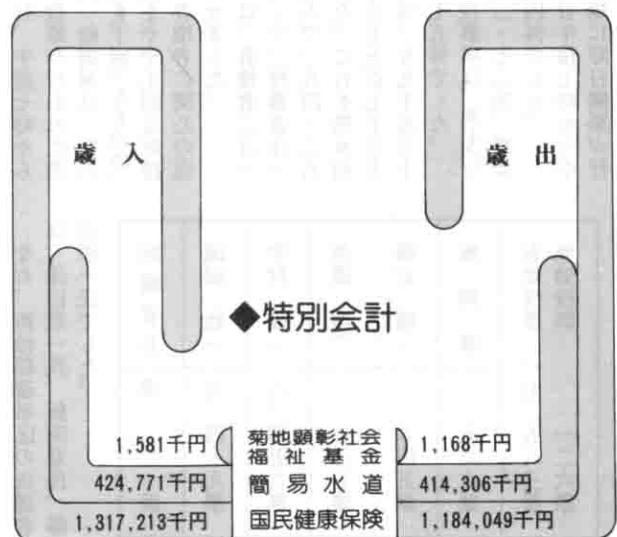
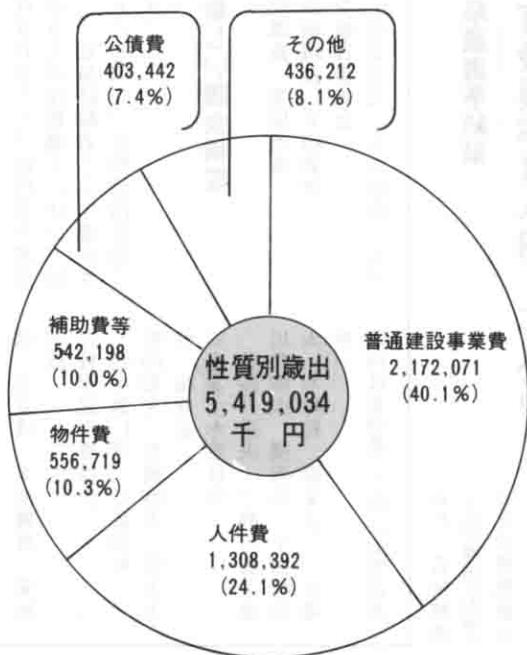
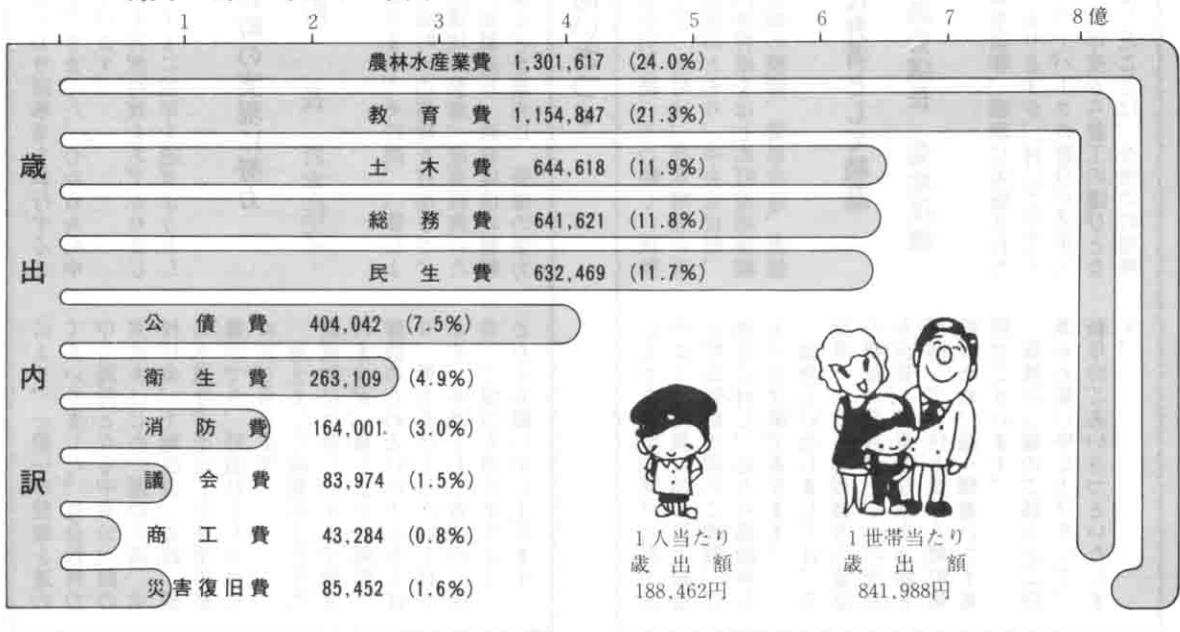
れた税金

56年度決算の概要



林小学校 (56年7月完成)

歳出 5,419,034 千円





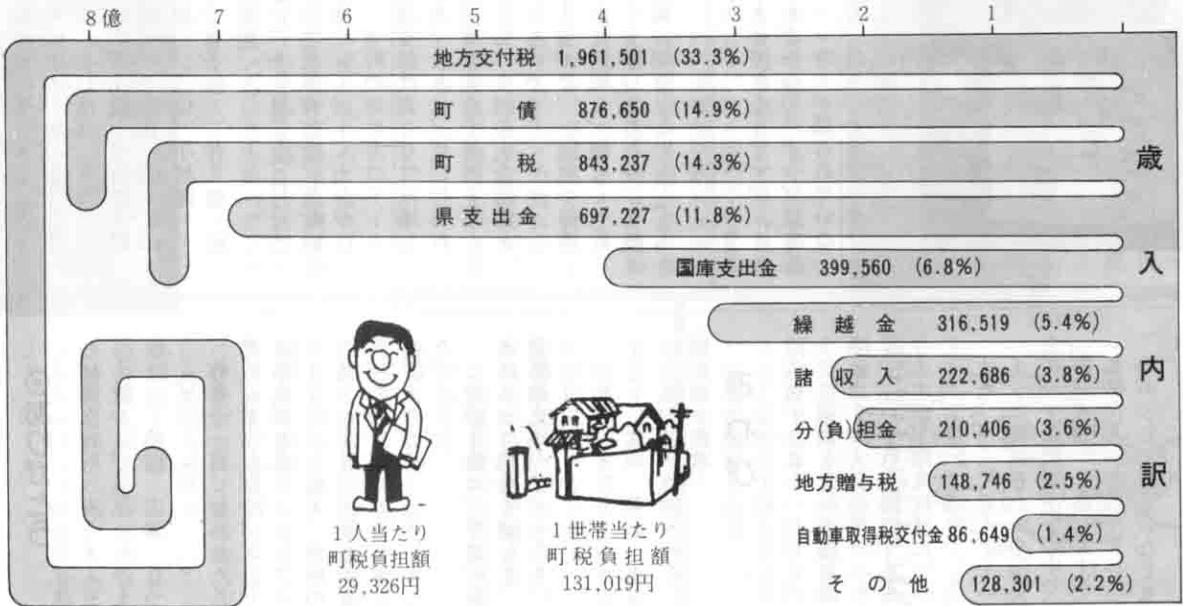
こう使わ

昭和56年度の町各会計決算が、昨年12月に開かれた町議会定例会で認定されました。

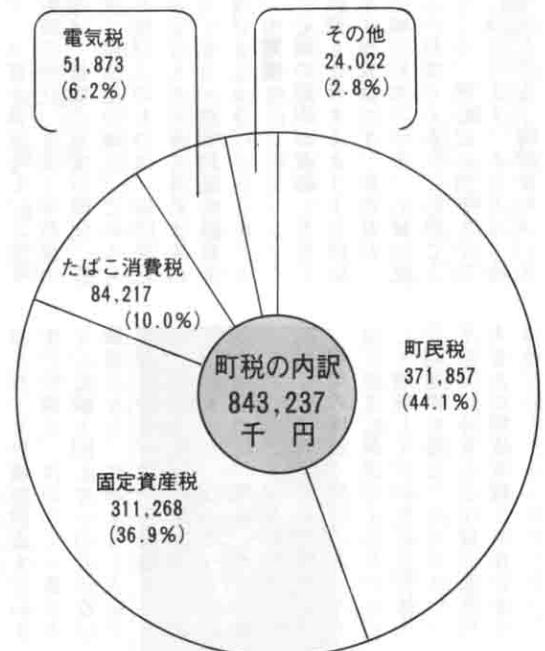
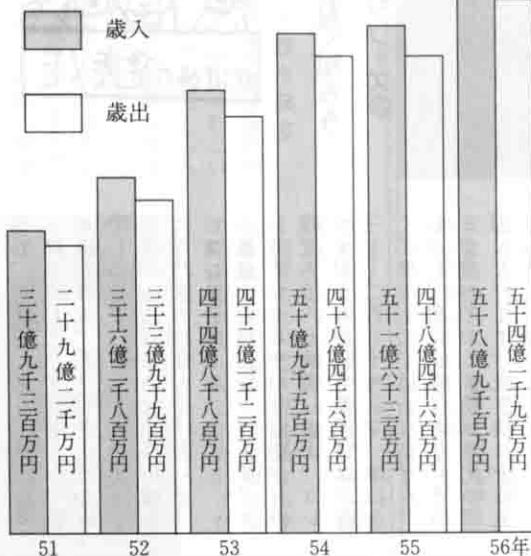
ここでは、一般会計を中心に、みなさんから納めていただいた税金や、国から支出される地方交付税などがどのくらい入り、それがどのように使われたかという町の台所の概要を、図表で紹介してみました。

◆一般会計

歳入 5,891,482 千円



決算額の推移



町民バド大会・茨教組バレーボール大会開かれる

第七回町民バドミントン大会が、十二月五日、八郷高校体育



△ 茨教組バレーボール大会に出場した先生方

館で開かれ、十八チームが参加、熱戦の末、次のような結果となりました。

(優勝) 景山哲・須賀節子組
(準優勝) 大岡愛一郎・友部文子組 (三位) 小松健一・瀬尾千恵子組 石井久雄・新田清美組

また、十一月二十二日には、水戸市笠松体育館で、茨教組青年部バレーボール大会が行われ、当町の先生方のチームが土浦支部代表として出場しました。これは、先に行われた土浦支部大会で優勝を果たしたため、今回の大会出場となったものです。

今大会では、一回戦で優勝チームと対戦し、惜しくも敗退してしまいましたが、今後の活躍に期待したいものです。

ふれあいのハンカチ

黄色のハンカチが振られたら、障害者の方が健常者に何か手伝ってもらいたいときの合図です。

この運動は、国際障害者年に広島に住む女性により提唱されたもので、現在、全国各地に広まりつつあります。

障害者の方へのお手伝い。ついタイミングを失ってしまうことが多いようです。そんなとき、黄色いハンカチが振られているのを見れば、素直にお手伝いす



ることができそうです。これが一つのステップになり、ハンカチが振られていなくても、自然にお手伝いができるよう心掛けましょう。

◎ありがとう

○ 柿岡保育所へぞうきん五十枚および草花一セット
柿岡 広瀬 なつ

◇ ◇ ◇
昨年十一月に行われた八郷町産業文化祭で、ユニセフ写真展と共にユニセフバザーを行った結果、皆様のご協力により、二万八千五百円の売り上げがありました。ありがとうございます。

この売上金は、早速、日本ユニセフ協会を通して、発展途上国の子どもたちにお送りいたしました。
八郷ユニセフユースクラブ
代表 萩原 重信

あわび

広報やさと十一月号九ページに掲載した「全国身障者スポーツ大会出場」の中で、「いずれも四位」とありますが、砲丸投げについては「二位」の誤りでした。

また、十二月号十一ページに掲載した「全国大会で準々決勝進出」の中で、「静岡代表」とありますが、「長崎代表」の誤りでした。おわびして訂正いたします。



検診を正しく知ろう

シリーズ②

○眼底検査

動脈硬化の度合いを診るうえで有効です。眼底の血管は、脳の中に入る血管が枝分かれしたもので、その動脈のようすを調べると脳の中の動脈の硬化の程度がわかるのです。Ⅰ度Ⅱ異常なし。Ⅰ度Ⅱ軽度の硬化。Ⅲ度Ⅱ中程度の硬化。Ⅳ度Ⅱ高度の硬化。Ⅴ度Ⅱ最高度の硬化。このうちⅡ度以上のものは、病的変化によるものと考えられますので、もう一度専門医の診察を受けましょう。

○心電図

心臓の筋肉が収縮したり、拡張したりするようすを図に示す検査法です。脈の乱れ、心臓の筋肉の障害、心臓の肥大の程度がわかり、心筋こうそくや、狭心症の判定と予防に役立ちます。あなたは、冷や汗が出る、胸部がキューと

痛む、不快感がある、階段の昇り降りにもどろきや激しい、脈が途切れる、という症状はないでしょうか。もし、このような症状がみられる方は、早い機会に専門医の診察を受けましょう。

○コレステロール

血液中の脂肪分、つまり、コレステロールや中性脂肪がどの程度あるのか検査します。コレステロールの正常範囲値は、百三十〜二百五十mgで、体に全く不要なものではありません。しかし、高い状態にあり、そのまま放っておくと動脈硬化の原因になります。食生活に十分気を付ける必要があります。

○肝機能検査

尿検査(ウロビリノーゲン)検査で異常がみられた場合、血液を採って肝機能検査を行います。肝臓は、体の中で一番大きく、心臓と同じで一つしかない臓器だから、故障すると大変です。しかし、沈黙の臓器といわれ、少しぐらいの障害では症状は現れません。はっきりした症状が出るのは、障害がかなり進んでからのことが多いため、早期発見、早期治療が大切です。昨年の検診で異常があった方は、どこに異常があったのか正しく理解して、病気の早期発見、早期治療に役立ててください。そして、今年も必ず検診を受け、あなたの健康管理に心掛けましょう。



保育所入所児童を募集

昭和五十八年度の保育所入所申請を、次のとおり受け付けます。

▽入所できる基準

保育所へ入所できる幼児は、その家庭の母親が次のいずれかの事情にあり、そのほかの家族も面倒をみるのができない場合です。

- ①昼間、家庭外または家庭内で働いている。
- ②死亡、行方不明、拘禁などではない。
- ③出産の前後、病氣、心身障害など。

- ④長期の病人、心身障害者などの看護をしている。
- ⑤火災、風水害、地震などで家を失い、その復旧にあたって

▽受付期間

昭和五十八年一月二十四日～二十九日

▽申請手続

入所申し込みには、入所申請書（役場福祉課と各保育所に用意）、印鑑、家族構成のわかるもの（保険証等）のほか、次の書類を添えて、入所を希望する保育所へ申請してください。

（入所基準を証明する書類）

○勤労者、内職者の場合——雇用主の発行する雇用証明書（源泉徴収票を交付される勤労者は

必要ありません）

- 出産、病氣、病人の看護などの場合——母子手帳、診断書の写し、または民生委員、区長などの証明書
- 所得（町民）税額のわかる書類

保育料の算定は、前年の所得税額（所得税の課税されない家庭は、前年度の町民税、固定資産税の直

系分を合算した額）が基準となりますので、源泉徴収票を交付される方はその写しを、確定申告をする方は申告書の写し（後日でもよい）を、それ以外の方は役場税務課で発行する課税証明が必要です。

※詳しくは役場福祉課（☎三一一一内線七七）へお問い合わせください。

運転免許証の更新手続が便利になります

▽優良ドライバーの講習簡素化
更新前三年以上無事故無違反で、更新回数が二回以上の方は、「優良ドライバー」と認められ、更新時の講習が簡素化されて、これまでのような講習を受けてなくてもよいことになりました。

※該当する方には、更新手続きの際に本人に連絡され、原則として、手続き終了後に簡素化



「わが家のアイドル」

桜井 渉ちゃん(柿岡)

父 重夫さん 母 洋子さん
昭和56年10月8日生まれ（二男）
家族からの一言 三人目のためかおおらかに育ちいつもニコニコ。泣いて親を困らせることはありません。でも、チョッピリ甘えん坊になってきたきょうこのごろです。健康に育ってくれば申し分ありません。

講習が行われます。

▽土曜午後、日曜日にも受付

県運転免許試験場（茨城町大字長岡字矢頭）で、土曜日の午後、日曜日にも更新手続きができるようになります。ただし、祝日と年末年始の休日は除かれます。

○土曜日午後の受付時間は、午後一時から二時までです。

○日曜の受付時間は、午前八時三十分から九時三十分までと、午後一時から二時までです。

※優良ドライバーは、土曜日が午後一時から四時まで、日曜日が午前八時三十分から十一時までと、午後一時から四時まで受け付けられます。

▽希望者には免許証を郵送

次の方々には、更新手続きに申し込むと、新しい免許証を郵送で受け取ることができます。手数料は七百円です。

○県運転免許試験場で土曜日の

農業基本調査に協力を

午後、日曜日に更新をした方。○各警察署で平日（土曜日の午前中を含む）に更新をした優良ドライバーや、特別講習等を受講した方。

二月一日を調査期日として、「昭和五十八年茨城県農業基本調査」が行われます。

この調査は、農業経営の改善と農業行政施策を推進していくための基礎資料として活用されるものですので、ご協力をお願いします。

1・2月の納税

- 1月 町県民税第四期
- 2月 固定資産税第四期
- 国民健康保険税第六期
- 国民年金第四期

「わが家のアイドル」



田仲直三ちゃん(吉生)

父 義男さん 母 光子さん
昭和56年6月6日生まれ（三男）
家族からの一言 名前前はナオミ、女の子のような呼びかたですが、男ばかり3人兄弟の末っ子。そのせいか、お兄さんたちに1回ぶたれると2回返すという気の強い子の子です。これからも、男らしく元気で、たくましく育って欲しいと思います。